

令和8年4月1日

関係機関の長 殿

埼玉大学 研究機構 総合技術支援センター

総合技術支援センター長 長田 昌彦

「第12回ガラス工作技術シンポジウム」の開催について（通知）

拝啓 時下ますますご清栄の段、お喜び申し上げます。

この度、埼玉大学において、技術者相互の技術向上と交流を目的とした「第12回ガラス工作技術シンポジウム」を、別紙要項のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、貴学および貴研究機関にご所属のガラス工作技術者並びに関連する技術職員の皆様に周知いただけますとともに、ご参加につきましても特段のご配慮を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

令和8年4月1日

関係各位

埼玉大学 研究機構 総合技術支援センター

総合技術支援センター長 長田 昌彦

「第12回ガラス工作技術シンポジウム」開催のご案内

この度、埼玉大学におきまして、標記ガラス工作技術シンポジウムを開催する運びとなりましたので、謹んでご案内申し上げます。

本シンポジウムは、年々高度化・多様化する先端研究のニーズに即応すべく、熟練技術の確実な継承、ならびに研究現場における技術支援体制のさらなる質的向上を目的として回を重ねて参りました。

今回の開催にあたりまして、ガラス工作における最新の成果報告はもとより、現場での試行錯誤や失敗から得られた貴重な知見、課題解決に向けた独自の創意工夫などについて広く共有いただきたいと考えております。対面ならではの密度の高い交流を通じて、参加者の皆様による活発な意見交換が行われ、知識と技術の双方が深化する有意義な機会となることを切に願っております。

詳細につきましては、別紙開催要項および CONNECT のホームページに掲載しておりますので、併せてご参照ください

第12回 ガラス工作技術シンポジウム実行委員会

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学 研究機構 総合技術支援センター 戸島基貴

TEL : 070-8835-5293 E-mail: tos@apc.saitama-u.ac.jp

第12回ガラス工作技術シンポジウム 開催要項

本シンポジウムは、ガラス工作に関する加工技術や創意工夫、地域貢献などの事例発表を通じ、参加者同士が研鑽を積むことを目的としています。日常の依頼製作における問題点や技術的な課題について議論を交わし、知識の共有と意見交換を行うことで、参加者同士の親睦と学び合いを深める場としてご活用ください。

1. 開催日時

令和8年9月17日(木)

特別講演・技術報告 13:00～17:00 (12:00より受付)

懇親会 18:30～

令和8年9月18日(金)

工場見学 10:00～16:00

(時間帯については、プログラム内容により変更になることがあります。)

2. 開催場所

シンポジウム会場： 埼玉大学 総合研究棟1号館 1階 シアター教室

懇親会： JR大宮駅周辺(検討中)

3. 特別講演

埼玉大学 社会変革研究センター 客員教授 黒川秀樹

4. 技術報告_発表内容(口頭発表)

ガラス実験装置・器具の製作方法、改良等の技術報告

ガラス加工に必要とされる設備、治具等の紹介

実習や地域貢献等の報告 等

5. 工場見学

HARIO 株式会社 古河工場 (JR 大宮駅からバス移動)

6. 参加費

シンポジウム参加費・工場見学 無料

懇親会 6000 円 (予定)

7. 参加申し込み等

発表参加申込締切日： 令和 8 年 7 月 17 日 (金)

予稿提出締切日： 令和 8 年 7 月 31 日 (金)

聴講参加締切日： 令和 8 年 8 月 7 日 (金)

8. 開催案内ホームページ

「全国国公立機関ガラス技術者の会 CONNECT」ホームページ

URL : <https://www2.tagen.tohoku.ac.jp/tech/glass/connect/index.html>

シンポジウム参加ご希望の方は、ホームページから直接お申し込みください。